

第27回広島 WPPC へのメッセージ

ワールドピースフラッグセレモニーヒロシマの皆様、全国からお集まりくださった支援者の皆様、本日急遽セレモニーにご参加くださった皆様

本日、広島原爆の日に行われます第27回広島ワールドピースフラッグセレモニーの開催、並びに参加、ご協力に、フラッグセレモニーの提唱団体を代表いたしまして、心より感謝申し上げます。

戦後74年目を迎える中、国内では自然災害の猛威や、復興の遅れなど様々な問題を抱えており、また国際社会の中でも不穏な動きに我が国は晒されています。世界を見渡しても、環境、核兵器、原発、紛争、難民、格差、食料、うつ、自殺など、様々な問題が噴出しています。

こうした状況の中、今年も皆様にはワールドピースフラッグセレモニー開催していただき、世界に希望の光を届けていただくことは、何物にも代えがたい貴い行いです。

ニュースを見ると様々な問題が溢れ、世界はどんどん悪くなっているように見えますが、『ファクトフルネス』という最近売れている本によれば、統計的な数値では年を追うごとに、少しずつではありますが、確実に世界はよくなっているそうです。これも長年にわたる世界平和に対する私達の願いと祈りが蓄積されてきた証だと思えます。あらためて不戦の誓いを固く胸に留めて、東京から皆様と共に世界平和の為に祈りたいと思えます。

令和元年8月6日

May Peace Prevail On Earth International

理事長 西園寺裕夫